

2018年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年2月9日

上場会社名 株式会社ブランジスタ 上場取引所 東
 コード番号 6176 URL <http://www.brangista.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 恵了
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石原 卓 TEL 03-6415-1183
 四半期報告書提出予定日 2018年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年9月期第1四半期の連結業績（2017年10月1日～2017年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年9月期第1四半期	763	6.2	△106	—	△106	—	△132	—
2017年9月期第1四半期	718	16.4	58	△24.6	59	△23.8	46	△20.7

(注) 包括利益 2018年9月期第1四半期 △132百万円 (ー%) 2017年9月期第1四半期 23百万円 (△59.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年9月期第1四半期	△9.25	—
2017年9月期第1四半期	3.24	3.07

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失が計上されているため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年9月期第1四半期	3,241	2,760	85.1
2017年9月期	3,454	2,831	81.9

(参考) 自己資本 2018年9月期第1四半期 2,759百万円 2017年9月期 2,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2018年9月期	—	—	—	—	—
2018年9月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2018年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 2018年9月期の連結業績予想（2017年10月1日～2018年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	3,300	4.4	0	—	0	—	△200	—	△13.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年9月期1Q	14,389,500株	2017年9月期	14,290,200株
② 期末自己株式数	2018年9月期1Q	一株	2017年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年9月期1Q	14,337,766株	2017年9月期1Q	14,244,666株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が引き続き継続しており、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、不安定な世界経済の不確実性や金融資本市場の変動による影響に留意が必要な状況にあります。

当社グループを取り巻くインターネット関連市場は、スマートフォンの利用率が2016年に7割を超え、増加が続いております。これに伴い、インターネット利用の中で6割以上を占めている、モバイル機器からの利用時間も継続的に増加しており、同市場のさらなる成長を牽引しています(注)。

このような状況のもと、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」として、既存事業「電子雑誌」「ソリューション」の業容拡大と、当社連結子会社(株)ブランジスタゲームが運営する、3Dクレーンゲーム「神の手」のさらなる成長に注力してまいりました。

電子雑誌業務においては、国分グループ本社(株)と共同でお酒とおつまみを楽しむ「飲み旅」にフォーカスした旅色の別冊「飲み旅本。」を、(株)講談社の人気ファッション誌「ViVi」と楽天(株)と共同でスマートフォン向けWEBファッションマガジン「BeViVi(ビーヴィヴィ)」を創刊し、新たに2誌を追加いたしました。また、2017年11月に当社初の電子雑誌である「旅色」が創刊から10年を迎え、300名以上の読者を無料招待した創刊10周年記念イベントを開催いたしました。さらに、台湾最大の航空会社であるチャイナエアライン協賛メディア「Ciao(チャオ)」と提携し、2016年に創刊した台湾の訪日客向け電子雑誌「旅色」のプロモーション強化も開始しております。

ソリューション業務においては、引き続き「ECサポートサービス」の取扱高も増加しており、業務受託売上が好調に推移いたしました。

また、2017年10月に台湾に設立した当社初の海外現地法人、博設技股份有限公司(Brangista Taiwan, Inc)では、台湾に進出している日系企業や現地企業に対して、EC事業への進出支援やECサポートサービスの提供を開始し、海外戦略を加速させております。

「神の手」においては、2017年12月28日からテレビCMの全国放送を実施いたしました。また、テレビCMの放送に合わせ、企業とのタイアップによる豪華景品企画を多数実施するとともに、WEBプロモーションも同時に展開したことにより、同年12月31日には「神の手」スマートフォンアプリが100万ダウンロードを突破いたしました。2018年1月7日には150万ダウンロードを突破し、「App Store」全無料アプリの中で1位を達成しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高763,158千円(前年同四半期比6.2%増)、営業損失106,077千円(前年同四半期は営業利益58,905千円)、経常損失106,207千円(前年同四半期は経常利益59,539千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失132,569千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益46,083千円)となりました。

なお、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注)総務省「平成28年 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」参考。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3,241,827千円となり、前連結会計年度末に比べて212,752千円の減少となりました。当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は3,126,302千円となり、前連結会計年度末に比べて185,606千円の減少となりました。これは主に、法人税等の支払いや、連結子会社(株)ブランジスタゲームにおける広告宣伝費の支払いにより現金及び預金が減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は115,525千円となり、前連結会計年度末に比べて27,146千円の減少となりました。これは主に、無形固定資産が増加したものの、博設技股份有限公司の設立に伴い設立準備金として計上した投資その他の資産が減少したことや、減価償却による減少があったことによるものであります。

(流動負債)

流動負債は481,751千円となり、前連結会計年度末に比べて140,963千円の減少となりました。これは主に、業容の拡大に伴い未払金が増加したものの、法人税等の支払いにより未払法人税等が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は2,760,076千円となり、前連結会計年度末に比べて71,788千円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴い利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2017年11月14日の「2017年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,476,675	1,206,696
売掛金	1,731,538	1,664,201
貯蔵品	109,221	86,934
前払費用	34,242	216,022
繰延税金資産	75,426	52,205
その他	28,621	46,479
貸倒引当金	△143,816	△146,238
流動資産合計	3,311,908	3,126,302
固定資産		
有形固定資産	9,714	9,507
無形固定資産		
その他	50,801	53,266
無形固定資産合計	50,801	53,266
投資その他の資産	82,155	52,750
固定資産合計	142,671	115,525
資産合計	3,454,580	3,241,827
負債の部		
流動負債		
買掛金	107,664	84,009
短期借入金	100,000	100,000
未払金	108,296	170,343
未払法人税等	132,424	9,767
前受金	39,879	39,813
預り金	19,886	27,648
業績連動賞与引当金	75,935	21,000
その他	38,626	29,168
流動負債合計	622,714	481,751
負債合計	622,714	481,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,555	560,747
資本剰余金	812,190	842,383
利益剰余金	1,488,130	1,355,561
株主資本合計	2,830,876	2,758,692
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	—	395
その他の包括利益累計額合計	—	395
新株予約権	989	989
純資産合計	2,831,865	2,760,076
負債純資産合計	3,454,580	3,241,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
売上高	718,607	763,158
売上原価	266,705	284,579
売上総利益	451,901	478,578
販売費及び一般管理費	392,996	584,655
営業利益又は営業損失(△)	58,905	△106,077
営業外収益		
転籍関連収入	633	—
受取利息	—	3
営業外収益合計	633	3
営業外費用		
支払利息	—	133
営業外費用合計	—	133
経常利益又は経常損失(△)	59,539	△106,207
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,539	△106,207
法人税、住民税及び事業税	35,545	4,118
法人税等調整額	567	22,243
法人税等合計	36,112	26,362
四半期純利益又は四半期純損失(△)	23,426	△132,569
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,656	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	46,083	△132,569

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	23,426	△132,569
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	395
その他の包括利益合計	—	395
四半期包括利益	23,426	△132,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,083	△132,173
非支配株主に係る四半期包括利益	△22,656	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、博設技股份有限公司を設立したため、連結子会社を含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。